

2019年3月4日  
栃木支店

## NTT東日本栃木グループ防災の取り組みについて ～ 住民のために迅速な通信回線の確保を目指して ～

NTT東日本栃木支店(支店長 長谷部 周彦)では、栃木県央部を震源とした大規模災害が発生したことを想定し、被災地における迅速な通信設備等の応急復旧に向けた演習を下記のとおり実施します。

本訓練を通じ、NTT東日本栃木グループとドコモ CS 栃木支店が連携し、関係機関との情報連携強化及び早期復旧に向けた、各種応急・復旧作業の基本動作等の確認・検証するために実践的な演習を行います。

また、災害発生時に万全の体制で通信設備の早期復旧を行うよう、この度、NTT東日本栃木支店「災害対策本部室」をリニューアルしました。

NTT東日本栃木支店では、災害時を想定した取り組みに加え、国・自治体や企業等が災害時の情報収集・共有や配信を的確に判断し、迅速な行動を推進するための仕組みづくりとして防災ソリューションの提供を行っております。

### 1. NTT東日本栃木グループ防災演習

#### (1) 演習日時

2019年3月11日(月) 13:30 ~ 16:00

#### (2) 演習場所

栃木県立県央産業技術専門校グラウンド (宇都宮市平出工業団地 48-4)

※駐車場は、NTT東日本栃木支店 平出ビル構内 (宇都宮市平出工業団地 48-2)

#### (3) 災害想定

栃木県央部を震源とする震度6強(M7.5)の直下型地震が発生し、宇都宮市を中心に道路の損壊、商用電源の停電、電柱倒壊、通信ケーブルの断線などによる固定電話及び携帯電話が広範囲に渡り不通となっていることを想定し訓練を行う。

#### (4) 演習内容

NTTグループは現地災害対策本部を立ち上げ、自治体との情報伝達手段となる緊急時の通信サービスの早期提供を行うとともに、避難所等への通信サービスを提供することで住民の連絡手段を確保する。

#### 主な演習内容

- ①橋脚落下時等の通線作業(ランチャー)による電話ケーブルの敷設
- ②マルチヘリによる現地被害状況調査
- ③可搬型衛星エントランス基地局の組立訓練
- ④ドコモの移動無線基地局車による携帯電話の電波不感地域への通信確保
- ⑤ポータブル衛星機器による広域避難所への災害時用公衆電話の設置
- ⑥ブロードバンド(BB)救済無線機装置を用いた、Wi-Fi環境でのインターネット接続
- ⑦加入者系デジタル無線装置(TZ-403D)による病院・消防・行政への通信確保訓練

- ⑧仮設住宅等への通信手段の提供(モバイルUMC装置)
- ⑨移動電源車による緊急給電(非常用電源の確保)
- ⑩広報車による通信設備の被害状況、災害時用公衆電話の設置状況の広報活動
  - ※1、演習スケジュールの詳細は、「別紙1」を参照願います。
  - ※2、演習に用いる通信設備及び特殊車両は、「別紙2」を参照願います。
  - ※3、演習会場レイアウトは、「別紙3」を参照願います。

(5)参加組織

- ①NTT東日本 栃木支店
- ②NTT-ME 栃木ネットワークサービスセンタ
- ③NTTファシリティーズ中央 栃木支店
- ④NTTインフラネット 栃木支店
- ⑤ドコモCS 栃木支店
- ⑥NTT東日本-関信越

(6)主催

NTT東日本栃木支店

## 2. NTT東日本栃木支店「災害対策本部室」をリニューアル

災害対策本部室について以下の3点の機能についてリニューアルを行い、災害対策機能の強化を図りました。また、新災害対策本部室の機能検証を踏まえた図上訓練を実施いたします。

(1)機能のポイント

- 従来の2拠点から1拠点に統合することによる情報収集・指揮統制の一元化
- 長時間停電時に備えた災害対策本部室の無停電化
- RPA(Robotic Process Automation)を活用した災害対策本部員の参集状況の自動把握

(2)訓練日時 2019年3月6日(水) 9:30 ~ 12:00

(3)訓練場所 NTT東日本栃木支店 新災害対策本部室 (平出交換ビル)

## 3. 防災ソリューションの提供について

近年は稀にみる未曾有の大災害が各地で頻発していることから、防災への取り組みが不可欠となっています。地域の皆さまに安心・安全をお届けするため、ICTを活用した防災ソリューションの提供を通じ、より災害に強いまちづくりをめざしてまいります。

各システムの詳細については、下記お問い合わせ先へご連絡お願いいたします。

(1)ソリューションシステム

- 土砂災害警戒情報システム
- Biz ひかりクラウド 被災者生活再建支援システム
- 河川監視(水位計)システム 等

(2)防災ソリューションに関するお問い合わせ先

NTT東日本 栃木支店 ビジネスイノベーション部 TEL:0800-800-0544

- 実際の災害等、不測の事態が発生した場合は中止とさせていただきます。
- 取材を希望される場合は、3月11日(月)10時まで下記までご連絡をいただけますと幸いです。

以上

# 「別紙1」実働訓練スケジュール

タイムスケジュール	会場	現地復旧本部	栃木サービスセンタ等	NTT ME	NTT ファシリティーズ	ドコモCS	総務厚生広報班		
開会（訓練参加者集合 - 県央産業技術専門校校庭 -）									
13:20~	平出ビル	[本部立上げ]	<ul style="list-style-type: none"> <li>★バイク隊 現地パトロール・リネイルによる映像配信</li> <li>★指揮車プロト</li> </ul>						
13:50~	産技高	マルチヘリからの映像配信	<ul style="list-style-type: none"> <li>★マルチヘリ配信</li> <li>★ランチャー発射</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>★ワンタッチ Tent 設営</li> <li>★ポータブル衛星開設</li> <li>★TZ403D 設置</li> </ul>	移動電源車による停電ビル救済	移動無線基地局車設置	広報活動		
14:10~			<ul style="list-style-type: none"> <li>★光回線開通工事</li> <li>★UMC設置</li> </ul>						
14:30~		全体統括、指示	<ul style="list-style-type: none"> <li>★ランチャー発射</li> </ul>						
14:50~			<ul style="list-style-type: none"> <li>★BB救済無線設置</li> <li>★衛星電話運用</li> </ul>						
15:10~									
15:30~	閉会（撤退作業）								
15:50~									

# 「別紙2」訓練に用いる通信設備及び特殊車両



## ◆加入者系デジタル無線装置

通信ケーブルが切断された際は、重要施設に対し発信のみならず着信ニーズにも対応します。



## ◆ポータブル衛星

車載型ポータブル衛星により、衛星通信回線を使用し災害時用公衆電話を提供します。



## ◆ブロードバンド救済無線

自治体・避難者等からの要望に基づき、避難所でのインターネットを提供します。



## ◆加入者ケーブル多重伝送装置

通信ケーブルが切断された際、お客様の電話回線を復旧するための装置です。



## ◆バイク隊

電気通信設備に関わる被災状況の迅速な情報収集活動および災害対策機器の運搬を行います。



## ◆ドローン

災害復旧にとどまらず、危険を伴う被災状況の撮影により作業者の負担を軽減することができます。



## ◆可搬型デジタル無線装置

孤立地域の通信手段や重要通信確保において多くの回線提供を可能とすることができます。



## ◆ランチャー

ロケットランチャーにより、孤立地域や対岸等に対し、架空ケーブル敷設の際に使用します。



## ◆移動電源車

長期にわたり停電した際に、通信設備等へ電力供給します。

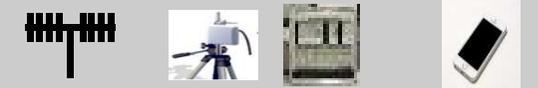


## ◆ドコモ移動無線基地局

被災したエリアの携帯電話を、移動基地局車により使用可能にします。

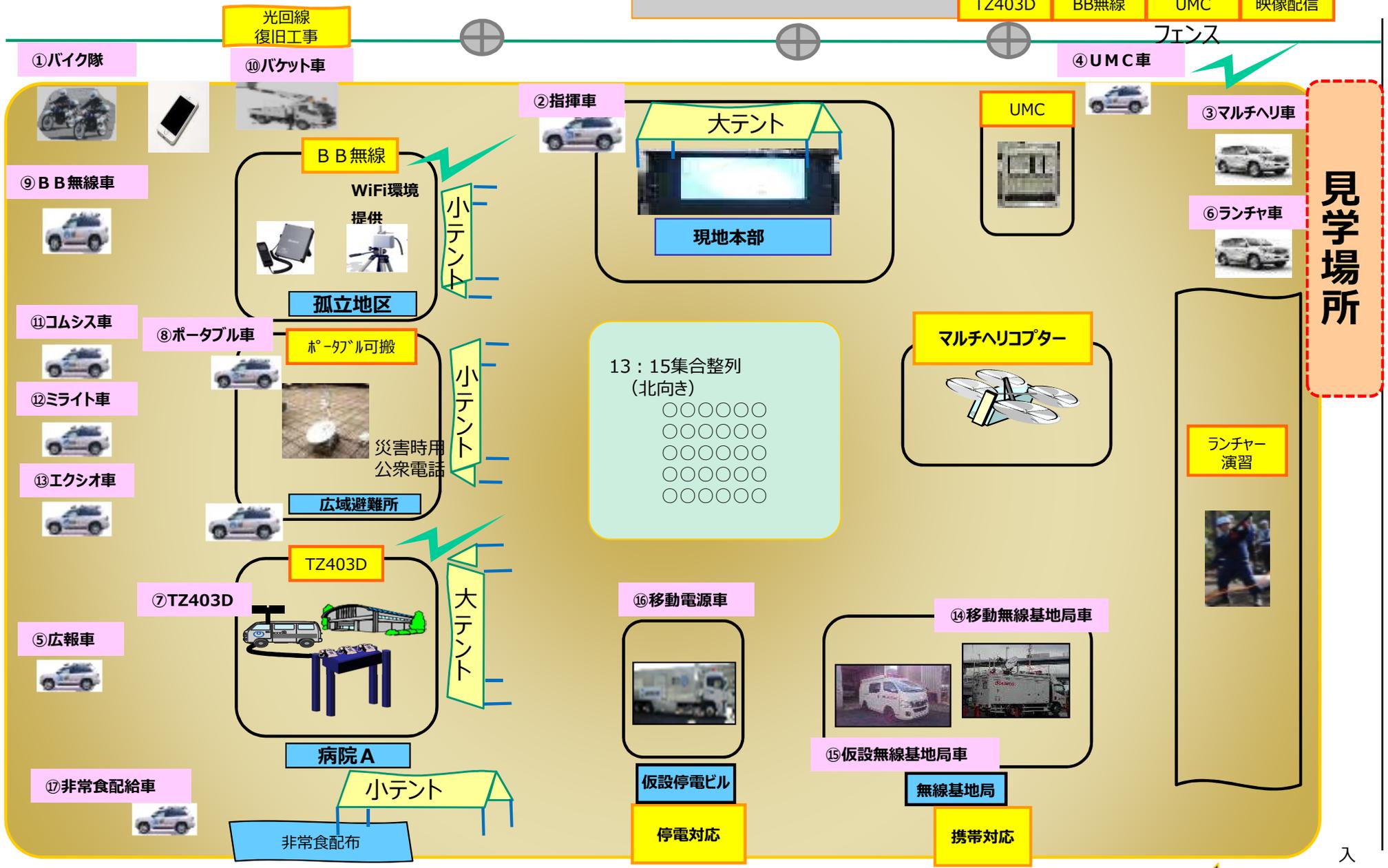
# 「別紙3」会場レイアウト

NTT 平出交換ビル



TZ403D BB無線 UMC 映像配信

フェンス



見学場所

産業通り

入口



県央産業技術専門学校

①バイク隊

⑩バケット車

②指揮車

④UMC車

③マルチヘリ車

⑨BB無線車

BB無線

WiFi環境提供

孤立地区



現地本部

UMC

⑥ランチャー車

⑪コムシス車

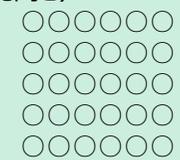
⑧ポータブル車

ポータブル可搬

災害時用  
公衆電話



13:15集合整列  
(北向き)



マルチヘリコプター



ランチャー  
演習

⑫ミライト車

⑬エクシオ車

広域避難所

TZ403D



⑤広報車

⑦TZ403D

病院A

⑬移動電源車

⑭移動無線基地局車



⑰非常食配給車

小テント

仮設停電ビル

⑮仮設無線基地局車

無線基地局

非常食配布

停電対応

携帯対応